

角パイプに塞ぎ部材を入れたい！

「部品マスター」で作成できます。

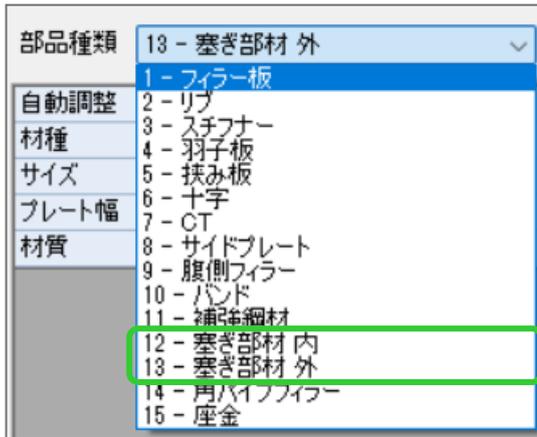
例) 胴縁に塞ぎ部材を設定する場合

【母屋・胴縁マスター】 - 【部品】をクリックします。



【部品種類】 - 【12.塞ぎ部材 内】または【13.塞ぎ部材 外】を選択し、以下のように設定します。

(今回は【13.塞ぎ部材 外】を選択します)



自動調整	2 - 自動設定
材種	1 - プレート
サイズ	6
プレート幅	0
材質	1 - SS400



【塞ぎ部材 外】の登録で、【自動調整】 - 【2-自動設定】を選択した場合は部材のサイズに合わせて塞ぎ部材の大きさが決まります。その際【プレート幅】の項目に数値を入力しても反映されません。

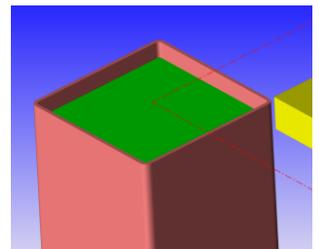
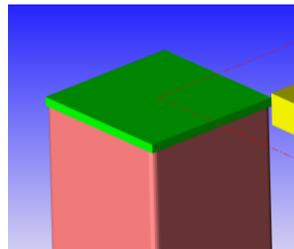
【母屋・胴縁マスター】 - 【部材】で塞ぎ部材を設定したい部材を選択し、【端部部品】で【部品マスター】で作成した塞ぎ部材を選択します。

部材名	K102
管理名	
メモ	胴縁口
材種	17 - STKR
サイズ	100x100x2.3
材質	60 - STKR400
定尺長さ(m)	12
ピース取付位置	4 - 両側
端部部品	<なし>
補強部品	<なし>
支持ピース	フタ外 / PL-6
接続ピース	<配置時に決定>
コーナーピース	<配置時に決定>
カラー設定フラグ	1 - しない

配置した母屋・胴縁に塞ぎ部材が反映されます。

【塞ぎ部材 外】

【塞ぎ部材 内】



個別に端部部品の有無を設定する場合は母屋・胴縁の入力時または修正時に(上下)それぞれに設定が可能です。

左側タイトル	コーナーピース名	<無> / マスター参照
	すきま	溶接
	延長量	0
	取付位置	1 - マスター参照
	L形ピース向き	1 - 自動
	L形ピース接続回転	1 - 通常
	ピース回転取付位置	1 - ウェブ面
	取付オフセット	0
	(左)両側ピース時のすきま (0)パラメーター参照	
端部材部品マスター		<無> / マスター参照
	ウェブ形状	1 - (直角) / パラメーター参照
	端部材部品マスター	<無> / マスター参照
	端部材回転角度	0

右側タイトル	コーナーピース名	<無> / マスター参照
	すきま	溶接
	延長量	0
	取付位置	1 - マスター参照
	L形ピース向き	1 - 自動
	L形ピース接続回転	1 - 通常
	ピース回転取付位置	1 - ウェブ面
	取付オフセット	0
	(左)両側ピース時のすきま (0)パラメーター参照	
端部材部品マスター		フタ外
	ウェブ形状	1 - (直角) / パラメーター参照
	端部材部品マスター	フタ外
	端部材回転角度	0



【塞ぎ部材 内】を登録する場合は、【端部の入り】で母屋・胴縁の端部からの入りの数値を設定することができます。



【塞ぎ部材】は母屋・胴縁のみ設定することができます。梁、間柱の端部には設定できません。